

# 短期海技士受験コースにかかる必要経費について

(2023年4月現在)

一般財団法人 尾道海技学院

## ○ 受験コース受講料金 (航海・機関共通) ※教本代・教材費が別途必要です。

四級海技士	254,100円
五級海技士	236,830円
六級海技士	213,680円

## ○ 海技免許講習受講料金 (別料金)

海技免許講習とは、初めて海技士免状を取得するときに受講する講習で、この講習の修了証明書がなければ、国家試験に合格されても免許申請の手続きができません。また、一度受講された科目は再度受講される必要はありませんので、既に海技士免状を所有されている方は必ずお知らせください。また、海員学校、海技大学校等を卒業された方は、既に取得されている場合がございますので、卒業された学校へ確認をお願い致します。

※海技免状を何も取得されていない場合の金額は以下の通りです。

四・五級海技士 (航海)	109,820円 (税・教本代・キューマスク込)
四・五級海技士 (機関)	57,320円 (税・教本代・キューマスク込)
六級海技士 (航海)	60,140円 (税・教本代・キューマスク込)
六級海技士 (機関)	45,220円 (税・教本代・キューマスク込)

科目別内訳：

● 救命講習：32,220円 (キューマスク260円含む)	● 消火講習：13,000円
● レーダー観測者講習：14,920円	● 航海英語講習：12,680円
● 機関英語講習：12,100円	● レーダーARPA講習：37,520円

## ○ 教材費 (別料金)

航海を受講される方は、コンパス・ディバイダ・三角定規・電卓(関数機能付き)等が必要になります。お持ちの方は持参してください。学院でも販売しております。

[参考金額]

海図(2枚)	400円	三角定規	1,320円
コンパス	1,870円	ディバイダ	1,330円
電卓	2,000円 (関数機能等付き)	※機関では通常の電卓で、√計算が出来る物であれば大丈夫です。	
海技試験六法	5,500円 (五級海技士以上で航海・機関共に必要)	※口述試験対策	

## ○ その他 (別途料金)

本校に受験申請手続きを依頼される方は、国家試験受験申請料金が必要です。

受験申請手数料は、船員手帳・乗船履歴証明書等、証明の方法で異なりますが、12,000円～20,000円程度になります。(印紙代含む)

また、四・五級海技士の場合、筆記試験合格後、口述試験が行われますので、収入印紙代(口述試験料・身体検査料)4,570円が追加が必要です。

なお、国家試験合格後、免許申請手続きを依頼される場合にも料金が必要になります。

■ 免許申請手数料	四級海技士 (航海・機関)	12,360円～12,730円 (送料込)
	五級海技士 (航海・機関)	10,860円～11,230円 (送料込)
	六級海技士 (航海・機関)	9,960円 (送料込)

※ 履歴限定解除をされる場合は別途3,370円かかります。

[上記の金額は全て2023年4月現在のもの]

船舶職員及び小型船舶操縦者法（平成26年4月1日改正）

別表3（第9条の2、第40条関係）

海技士身体検査基準表

検査項目	身体検査基準
視力 (5メートルの距離で行う万国視力表による。)	1. 海技士(航海)の資格 ⇒ 視力(矯正視力を含む)が両眼共に0.5以上 2. 海技士(機関)の資格 ⇒ 視力(矯正視力を含む)が両眼で0.4以上 3. 海技士(通信)の資格 海技士(電子通信)の資格 } ⇒ 視力(矯正視力を含む)が両眼共に0.5以上
色覚	船舶職員としての業務に支障をきたすおそれのある色覚の異常がないこと。
聴力	5メートル以上の距離で語声語を弁別できること。
疾病及び身体機能の障害	心臓疾患、視覚機能の障害、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害その他の疾病又は身体機能の障害により船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること。

**一般財団法人 尾道海技学院**  
**海技部**  
 広島県尾道市栗原東二丁目18番43号  
 TEL(0848)37-8111 FAX(0848)37-8110  
<http://www.marine-techno.or.jp/>  
 ✉ [onomichi@marine-techno.or.jp](mailto:onomichi@marine-techno.or.jp)